

報道資料

令和4年12月14日(水)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案(クラスター事案)の発生について (近畿大学奈良病院第1報)

近畿大学奈良病院において、これまでに入院患者13名、職員10名計23名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟Aにおいて院内感染(クラスター)が、入院病棟Bにおいて院内感染が発生したと考えられます。

1 発生場所

近畿大学奈良病院(所在地 生駒市乙田町1248番1)

2 感染者の概要(合計23名)

- ・経緯:入院病棟A 12月8日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から18例の感染を確認。
入院病棟B 12月10日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から3例の感染を確認。

・感染者内訳:入院患者13名、職員10名

20代8名、30代1名、40代1名、60代2名、70代6名、80代4名、90代1名

	入院病棟A	入院病棟B
入院患者	11名	2名
看護師	7名	2名
看護補助員	1名	
合計	19名	4名

3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

4 病院の対応(12月14日0時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院を休止(12月9日～)
- ・入院病棟Bの新規入院を休止(12月11日～)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。